

希望の船

We love BIWAKO

「みずうみに学んで世界の明日をひらく人」

滋賀県立びわ湖フローティングスクール
〒520-0047 大津市浜大津5丁目1番7号
<https://uminoko.jp/>

令和7年度児童学習航海始まる

【所長 川岸 哲也】

4月21日（月）、高島市の今津港において、「湖の子」出航式を行い、今年度の児童学習航海が始まりました。高島市立朽木東小学校、朽木西小学校、安曇小学校、青柳小学校、本庄小学校の94名の児童が、期待に目を輝かせながら、1泊2日の航海をスタートさせていました。出航式では、高島市教育長様や5校の校長先生方をはじめ、多くの来賓の方に参加いただき、華やいた雰囲気です式を進行する中、代表の児童が、

「琵琶湖の環境を守るために、自分たちができることを考える2日間にしたい。」という旨の話をしてくれ、大変うれしい気持ちになりました。

フローティングスクールでの2日間を通して、実際に見たり聞いたり触ったり、また、においを嗅いだりする直接体験を大切にしながら、乗船校が学習の内容を計画していただきます。航海中に港で採取したプランクトンや貝類をなどの生き物を観察したり、琵琶湖の水と地域の川の水の透き通り具合を比べてみると、教室の中だけでは実施が難しいプログラムを多くの学校が取り入れられています。このような湖上での「本物体験」が参加した一人ひとりの子どもたちの心に刻まれ、そのたくさんの感動が、生涯にわたって琵琶湖の環境について考え、自分の生き方について考えるきっかけとなるものと思います。すでに滋賀県には63万人以上の子どもたちが、「うみのこ」で2日間を過ごし、たくさんの「本物体験」をしたことになります。フローティングスクールを通して「ふるさと滋賀」を愛する心や「母なる湖『琵琶湖』」を慈しむ心が育まれる礎になればと願ってやみません。



今年度は、全102回の児童学習航海と未乗船児童対象の「湖の子」体験航海2回、親子を対象とした「うみのこ」親子体験航海を2回の合計106航海を実施します。今年度も安心安全で充実した航海となりますよう、フローティングスクール職員一同全力で取り組んでまいります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いします。